



東中だより NO.4

～小諸東中学校の今をお伝えします～

教頭

一学期の中学校の様子をお伝えします

給食試食会に多くの方々に参加いただき、ありがとうございました

6月21日（木）に給食試食会が実施されました。PTA厚生部方々の呼びかけのおかげで、多くの参加者があり、小諸市で行っている自校給食、食育についての理解を深める機会になりました。

本年度小諸市以外の学校から転任された先生方は、もれなく本校の給食が美味しいと感想を述べています。このように美味しい安全な給食をいただけることに感謝しています。生徒会では、給食に感謝して残食をゼロにする運動をすすめています。



【写真 集まっていたいただいたPTAの方々】



【給食の説明をする朝倉先生】

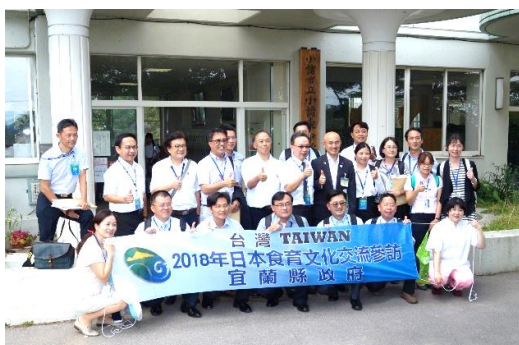
参加者の方の感想から

毎日、こんなに考えて給食を作っていたら、子どもたちは幸せだなと感じました。本当に美味しかったです。ありがとうございました。御馳走様でした。

経費の問題など、自校給食を維持していくことは大変なことかもしれませんが、なにがなんでも、自校給食を続けてほしいです。

いろいろな食材、家では作らないメニューの食事、とても美味しく料理して下さり感謝しています。ありがとうございました。御馳走様でした。

台湾宜蘭県から食育の視察団来校



7月3日（火）に台湾から日本の食育についての視察研修で21名の来校がありました。小諸市で行っている給食について視察し、実際に給食の試食をし、配膳や片付け様子を見たりしました。本校の残食の少なさなど、感心していました。（NHKでテレビ放送がありました。各メディアの取材もありました。）

「白梅タイム」の様子から

1 学期期末テスト前に「白梅タイム」を行いました。

「白梅タイム」は①宿題以外で個人の課題にそった学習の時間 ②先生方に質問しに行ける時間 として計画しています。先生へ質問している生徒の様子をお伝えします。

写真の生徒は、自己の課題を解決するために、先生の待つ教室や廊下、研究室へ出向き、学んでいます。他の生徒は教室で自己課題に向かって自学をしています。訪問した生徒は事前にカードで申し込み、時間と場所の確認をしています。教頭が学校全体を巡視しましたが、学校全体に学習に向かう良い雰囲気が漂っていました。「白梅タイム」をきっかけとして、日頃から積極的に質問に行く雰囲気が育っていくと感じました。



保護者の方の感想から

テスト前に補習の時間を設けてもらったようで苦手だった数学に少しやる気ももてたようです。先生方もお忙しい中ですが、時間をさいていただき有り難うございました。



生徒の感想から

・今日は白梅タイムで数学をやりました。分からないところ先生の教え方ですぐにわかりました。とてもスッキリしました。その後、復習もできたので良かったです。明日に向けてがんばりたい！！

・今日の白梅タイムでは、30分間集中してテスト勉強をしました。集中して勉強をすると、あっという間に時間が終わってしまいました。漢字と英語をしっかりとできてよかったです。少しの時間でもどんどんやればしっかりできるので短時間で頑張りたいです。テストまでラスト集中して勉強していきたいと思います。

生徒会活動で全校を盛り上げています。



【写真：スグリ作業】

【昇降口でのあいさつ運動の様子】

【アルミ缶収集ベルマーク収集】

生徒会では、「全校スグリ作業」「あいさつ当番活動」「アルミ缶収集」「ベルマーク収集」など、生徒会が中心となって呼びかけ、全校が協力し活動を盛り上げていく雰囲気ができています。3年生が中心となってそれぞれの企画が立派に運営されています。そのことが今の小諸東中の校風をつくっていると感じます。白梅祭に向けて、更に皆で協力していきましょう。

アルミ缶等収集活動に保護者の皆様、地域の方々のご協力とご理解、本当に有難うございます。生徒たちの活動を支えてくださっていることに大変感謝しております。